



ふるさと日野の四季彩 - 写友会ひの -

夏めく

畦道に金鳳花きんぼうげが咲き、新緑が映える季節がやってきました。かつては、農家にとって“猫の手も借りたい”ほどの農繁期です。学校も農繁休業で、子どもたちに田植えの手伝いを奨励したものです。近隣の家族が協同しての賑やかで和やかであった、そんな風景を思い起こしながらシャッターを切りました。

写友会ひの（アドバイザー） 生田英明

「このオシドリ夫婦は、3年前に他界した父から結婚祝いにともらった物で、今年で25年になります。ずっと床の間に飾っていましたが、今度わが家をリフォームすることに、この夫婦の行き場所を探していたところ、インターネットで日野町のホームページを見つけ、電話させていただきました。略「お手紙と共にオシドリの剥製が届きました。福岡の高瀬様からです。早速、オシドリ資料館に展示しました。立派なオシドリ夫婦さん。町の宝物が増えました。ぜひ会いに来てください。」

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話72・0271）

会いに来てね
オシドリ
にゅす
VOL.183



立派なオシドリの剥製
オシドリ資料館に展示しています